

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	7人	6人	人	人	13人

前回の改善計画
新規利用開始前には、利用者や家族の状況を確認しながら可能な限り顔を合わせて関係を作り、これまでよりも情報収集できる機会を増やし、利用者にとって必要な支援の提供に繋がられるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
介護支援専門員からの伝達事項、利用者の体調、本人や家族からの要望、支援内容等、ミーティング等で 情報共有できている。 介護支援専門員を中心に、生活状況や体調、家庭の事情等に配慮しながら相談する機会を作り、支援について共に考え、過ごしやすい環境や関係作りに配慮することができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	11	2			13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	8	5			13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	9	4			13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	8	5			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
新規サービス開始前には、本人、家族、関係者と集まりサービス担当者会議を行った。参加できなかった職員にもミーティングで報告したり、回覧を行い情報を共有した。 利用者宅への訪問時や送迎時に得た情報は、他の職員と共有し必要としている支援やプラン変更にも速やかに対応する事が出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用開始前のミーティングに全員参加できない事が有り共有不足となる事が有る。 毎朝、利用開始前に集まりミーティングを行っているが、業務の都合により全職員が参加できない事もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
全スタッフと情報共有が図れるよう伝達を密に行う。 遠方の家族とも適宜連絡を取り、安心出来るサービスに繋がるよう努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	9人	4人	人	人	13人

前回の改善計画
利用者に寄り添いケアする中で「～したい」の目標の変化に気が付いたときは、ケアマネに提案しプランの作成に参画し全職員が統一した関りが出来るようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
担当が中心となり、個別支援計画に基づいた支援が行われ定期的に評価している。会議で本人の目標や「～したい」についての情報を取り上げ、介護支援専門員からの客観的な意見を参考にして次の支援に繋げている。また、ミーティングや会議で、関わった職員からの引き継ぎの場を作り、話し合いも行なっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	7	6			13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	9	4			13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	7	6			13
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	6	7			13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
計画書に目を通し、利用者及び家族の要望や課題を理解している。
毎月のモニタリングや報告書で利用者の状態を報告している。定期的なカンファレンスで問題点や解決策等を職員や家族と一緒に考える事が出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
意思表示が難しい方への支援が、家族や職員本意になってしまっていないかと思う事が有る。本人の目標と家族の望みの相違が理解できない事も有る。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
全職員が、ケアプランの内容を職員が認識できるようにし、本人の「～したい」に結びつくような利用者が発する言葉や行動などを、気づきノートを活用して情報共有し、次の対応、支援に生かせるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

3. 日常生活の支援

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	11人	2人	人	人	13人

前回の改善計画	言動や行動に気を付けながら見守りを行う。日々の変化についてはタブレットへの記録入力や、職員間で情報共有を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	上手く言葉で表現できない方でも、表情や仕草を見て支援しています。 利用者が不安に思っておられることを傾聴し不安の解決に繋がられるように努めた。 積極的に本人や家族と話をすることで情報を引きだし、そこで得た情報をミーティングで共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	8	4	1		13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	12	1			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	9	4			13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	12	1			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	9	4			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス担当者会議の情報は回覧し職員全員で共有できるようにしている。「以前の暮らし方」や「生活歴」については、本人や家族から情報を聞き取り「暮らしのシート」を作成し一人一人の情報を共有することができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
些細な気付きが記録に残っていない事が有り変化に気づかない時がある。 全職員が「暮らしのシート」の閲覧が出来ていない事が有り「以前の暮らし方」を把握できていない職員がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用当初に作成した「以前の暮らし方」や「生活歴」については、本人や家族から情報を聞き取り「暮らしのシート」を定期的に見直し一人一人の情報を共有するようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	12人	1人	人	人	13人

前回の改善計画	利用者、家族と積極的に関わり情報交換を行い、地域とどのような関わりを持ちたいのか理解できるよう努める。 日常的な支援以外にも自然災害時の支援も念頭に、全利用者の緊急時の連絡先や避難所の把握をし利用者や家族と共有しておくようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	生活状況の把握に努め、会議やミーティングで情報の共有を行った。介護支援専門員や管理者を中心に緊急時対応シートの見直しと緊急時の避難所を確認できるように市が発行している「マイタイムライン」を作成し配布した。 新規利用者が登録になるごとに家族への連絡網も迅速に行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	9	4			13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	9	4			13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	8	4	1		13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	10	1	2		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 自宅での過ごし方、生活歴、人間関係や地域交流等の情報を回覧したり、ミーティングでも情報共有を図っている。地域や暮らしに必要な、介護タクシーや訪問理美容、クリーニング業者も活用し地域での暮らしの支援が来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 新しい利用者に関しては、話を傾聴する中で情報を得ていくところも有るので、日が浅いと情報をしっかり捉えられていない。信頼関係が出来上がっていないと沢山の情報を引き出すのが難しい場合も有る。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者を取り巻く環境の把握に努め、情報共有を密に行う。浮かび上がった課題等を会議で共有・検討を行い、必要に応じて関係機関に繋げていく。 日常的な支援以外にも自然災害時の支援も念頭に、全利用者の緊急時の連絡先や避難所の把握をし利用者や家族と共有しておくようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	9人	4人	人	人	13人

前回の改善計画	記録や情報共有を行う中で、業務の都合や勤務の事情によってミーティングや会議に参加できない者もいるが情報が途切れぬよう連携を図る。ミーティングや会議に参加できなかった職員に対しても出来るだけ多くの職員が参加できる場を作っていくようにする。 利用者の変化の気づきや、情報共有に繋げるためにも支援の証となる記録の残し方に心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人と家族からの要望、家庭の事情等にも配慮し、体調観察が必要な時は看護師と連携し受診を勧めたり、訪問回数を見直したり、通いや宿泊に切り替える等、柔軟に対応できている。 利用者の状態観察に努め、ケース記録は分かりやすく具体的な内容で入力し、ミーティングや会議で情報共有を図っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	8	3	2		13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	12	1			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	11	1	1		13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	10	3			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人と家族からの要望、家庭の事情等にも配慮し、体調観察が必要な時は看護師と連携し受診を勧めたり、訪問回数を見直したり、通いや宿泊に切り替える等、柔軟に対応できている。 利用者の状態観察に努め、ケース記録は分かりやすく具体的な内容で入力し、ミーティングで情報共有を図っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
その日・その時のニーズに合わせて宿泊や通いの追加、送迎時間の変更は柔軟に対応している。利用者の気づきや変化について記載漏れがあった。記録や情報共有を行う中で、業務の都合や勤務の事情によってミーティングや会議に参加できない者もいる	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティングや会議に参加できなかった職員に対しても出来るだけ多くの職員が参加できる場を作っていくようにする。 利用者の変化の気づきや、情報共有に繋げるためにも支援の証となる記録の残し方に心がける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

6. 連携・協働

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	10人	2人	1人	人	13人

前回の改善計画	地域交流については、コロナ感染予防対策によっては大きく左右されると思うが、地域との繋がりが途絶えないように可能な限り事業所の情報提供や地域に必要な情報発信を行うようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	今年は新型コロナが5類移行し、少しずつ地域住民と合同イベントへの参加ができるようになった。事業所から地域に向けたチラシの配布や、情報提供を行いながら関係が途切れず繋がる工夫をした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	10	2		1	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	9	2	2		13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	6	6	1		13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5	6	1	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>コロナ禍の中で、「さくらカフェ」を中止していたが今年度は再開することが出来た。まだまだ参加者は少ないが「さくらカフェ」の再開を待って下さっている地域の方がおられた事が嬉しかった。事業所内の消防訓練は定期的実施してきた。昼間の時間帯や夜間を想定した訓練等も行った。今年度は地域住民と合同で避難訓練や災害を想定したイベントを実施することが出来た。法人全体では、災害時の事業継続計画書の作成や、感染症、虐待研修も事業所だけではなく法人全体として取り組むことが出来た。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>高齢者が利用する事業所として、新型コロナウイルス感染症対策により、建物内への立ち入りに一定の制限(面会場所・方法等)を設けている。 「登録者以外の地域住民が事業所に訪れるか」について、事業所の窓口責任者が対応している事が多く、他の職員は「登録者以外の訪問者はない」と理解している者がいたが説明し納得できた。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>事業所としての取り組みや行事を地域住民にも周知し、有事の際の潤滑な避難・連携が図れるよう取り組みを行う。 地域との繋がりが途絶えないように、可能な限り事業所の情報提供や地域に必要な情報発信を行うようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

7. 運営

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	9人	3人	1人	人	13人

前回の改善計画
コロナ感染状況にもよるが、次年度の運営推進会議等は書面ではなく対面での会議が開催できるようにする。 コロナ以前に行っていた家族会の再開や、アンケートでの聞き取りも含めて、支援の質、利用者の満足度を大切にしながらも安定的な運営を目指せるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
定期的な運営推進会議の実施を行った。運営推進会議の内容報告として、職員へ口頭伝達と資料確認の呼びかけを行った。 参加者は少なかったが今年度より認知症カフェを再開することができた。利用者や家族への利用満足度のアンケートを行い事業所の運営や質の向上に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	9	4			13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	10	3			13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	10	3			13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	7	6			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
今年度の運営推進会議は、新型コロナウイルス感染対策により書面ではあったが定期的実施することができた。 毎年同様に、利用者や家族に対してアンケートを行い、其々の思いを記入して頂き確認した。その内容や結果を取り纏め利用者・家族にもフィードバックした。アンケートの内容や結果は、事業所内で回覧し全職員と共有した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
運営推進会議で、地域の困りごとについての事例を頂く事は出来なかった。コロナ禍で地域交流が少なかったことが原因なのか地域からの困りごとを上手く聞き出せなかった。しかし、事業所としては「地域の高齢者やその家族を守りたい、協力体制を充実させたい」という気持ちは充分にある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日常的な関わりの中、利用者や家族、地域からの要望等を真摯に受け止めることはもとより、声にならない小さなメッセージを汲み取り、スタッフ全員による情報共有と検討にてより良い支援が行えるよう努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	9人	4人	人	人	13人

前回の改善計画
毎月の内部研修への参加の呼びかけを行い多くの職員が参加できる場を作っていく。外部研修参加者は内部研修での伝達研修を行い職員のスキルアップと質の向上に努める。 業務内容の分担を見直し、個別的なスキルアップ体制に努め遣り甲斐の有る職場作りを目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果
内部研修の年間企画（年間スケジュールにて）の実施や、外部研修への参加により、職員一人一人が真剣に取り組むことが出来た。研修参加職員が、研修内容の口頭説明を行い、分かりやすい資料の回覧伝達を行うことにより、経験年数の異なる全職員の学びを深めることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	10	3			13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	10	2	1		13
③	地域連絡会に参加していますか	9	3		1	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	9	4			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	可能な限り外部研修にも参加できた。個人の質の向上やスキルアップのため、一人一人が講師となり内部研修の担当者になり講義することができた。 外国人技能実習生受け入れもでき、全職員で協力しながら技能実習生の技術指導は勿論では有るが自身の技術向上に努める事が出来た。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	内部研修も予定通り実施できたが参加できなかった職員もいた。 ヒヤリハット報告を基に安全対策も取っているが、再び同じ内容のヒヤリハット報告が出てしまった。 技能実習生が入職して2年目という事も有り、実習生の指導は特定の指導者が中心となって指導してきた。今後も介護技術の向上や質の向上に努めていく必要が有る。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	外部研修や内部研修への参加の呼びかけを行い多くの職員が参加できる場を作っていく。短時間勤務の職員にも研修の機会を設け、全職員のスキルアップと質の向上に努める。 業務内容の分担を見直し、個別的なスキルアップ体制に努め遣り甲斐の有る職場作りを目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月30日・令和6年11月18日

9. 人権・プライバシー

メンバー 介護支援専門員、管理者、介護職員、計13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	9人	4人	人	人	13人

前回の改善計画	転倒リスクの高い利用者に対しては、安全対策を整えながら利用者の人権やプライバシーに配慮したケアを提供していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束や虐待に関する勉強会を実施し、理解を深め意識付けを行っている。現在、身体拘束や虐待が疑われるような報告はない。 個人ファイルを鍵付き棚に保管し、個人情報の適正管理に努めた。また、何気ない会話からも個人情報が交わされることのないよう、注意を呼び掛けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11	2			13
②	虐待は行われていない	11	2			13
③	プライバシーが守られている	10	3			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	2			13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	4			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
成年後見制度の活用が必要な方については、介護支援専門員を中心に行政担当者や公的機関担当者と連携を図っている。 身体拘束や虐待に関する勉強会を実施し理解を深め意識付けを行っている。現在、身体拘束や虐待が疑われるような報告はない。 個人ファイルを鍵付き棚に保管し、個人情報の適正管理に努めた。また、何気ない会話からも個人情報が交わされることのないよう、注意を呼び掛けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
プライバシーの保護と個別ケアに努めているが、難聴の利用者に対して、職員の話し声大きいと他利用者に情報が聞こえていることがある。丁寧な言葉使いに心がけていく必要がある。 後見人を利用している方が居るが、職員が把握できていない者もいた事から説明を行い理解できた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
継続し、利用者のプライバシーや尊厳が守れるよう努めると共に、自分達の立ち振る舞い等を常に振り返る機会を設ける。	

令和6年 外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	6		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	6		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・職員の皆さんの努力している姿勢は見て取れます。
- ・自己評価については、立場や役職によって評価基準に差異が見られるようで、サービス評価について研修を行い共通した理解が必要だと思えます。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・全体的に大変出来ていると思えます
- ・其々の項目を確認していると、取り組みが有ったと評価します。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・ほとんどの方は自分の仕事を理解して努めている訳ですので可能な範囲で計画通りに実行されてと思えます。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・其々の職員さんは、自分の仕事に誇りを持って従事している訳ですので、一人一人の個性があり大変なことですが努力次第だと思えます。
- ・「いつまで、どのような方法で、どこまで出来たら良いのか」を明記しておいた方が評価もしやすいし分かりやすいと思えます。

【改善計画】※後日記入

出来るだけ多くの職員が集まり、ミーティングの時間を取り情報共有ができるよう、業務内容や時間の取り方を工夫する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・常日頃から感染症対策にも注意しなければならない中で、人の出入りは慎重に対応しておられ、いろいろ工夫し取り組んでおられる姿勢が伺えます。
- ・事業所に伺った時も、嫌な思いや不快な臭いもなく訪問させて頂いています。

【前回の改善計画】

事業所内・外の環境整備を継続し来所された地域の方や、家族の方・利用者の方に季節を感じて頂けるように明るい環境づくりに努める。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・事業所に設置されているインターホンが玄関に有りますが、別の事業所がある2階に繋がるインターホンである事を知りました。当事業所に直接つながるインターホンがあると便利かと思います。
- ・今年度の途中で新しく選任された委員でしたので、事業所の事がまだ良く解っていないので評価しにくかったです。

【今回の改善計画】※後日記入

開設して15年が経過し建物の各所の経年劣化が見られてきているため、必要な修繕や購入も検討しながら利用者に不便を掛けないようにしていく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	職員はあいさつできていますか？	6		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 頻繁に事業所に訪問するわけではありませんが、伺ったときに嫌な感じはありません。
- ・ 定期的に発行される「さくら新聞」などを拝見していると、利用者さんの様子や、地域住民さんと上手に交流されている様子が伺えます。

【前回の改善計画】

天気の良い日は地域に出かけて行き季節を感じる。
地域の方と一緒にイベントを行う。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・ コロナも5類になり積極的に地域と関わろうと工夫され、地域の方との交流も再開されています。
- ・ 10月には地域の方と共同で、防災訓練やイベントも実施され地域住民の方も沢山の方が参加された。

【改善計画】※後日記入

感染対策にも留意し、以前のように地域の繋がりを大切にし、共同で「文化祭」や「防災訓練」を実施し事業所に対しての理解を深めて頂くようにする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	6		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・イベントなど、色々と計画を下さっていて、利用者の皆さんも楽しそうな顔を拝見させて頂いています。また、事業所に伺ったときには、職員さんだけではなく私を見て利用者の方も笑顔で挨拶を下さる方もおられ思わず嬉しくなりました。

【前回の改善計画】

民生委員や区長さんを通して地域で心配な方と関りを持つ。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

・お話を伺っていると、地域の方のお話が話題に出ていますので常に良い関りを持ってもらえることが分かります。
 ・本人の出来ることを生かせるよう配慮して、安心して生活が出来る取組みを継続して行って欲しいと思います。
 ・利用者の方も地域の方との交流を通して、事業所の中だけでの利用ではなく外に出られる企画があると良いと思います。

【改善計画】※後日記入

地域で行われているイベントを確認し、地域交流が持てる時期や内容を再検討し実施に向けて考える。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	6		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・感染予防対策を講じながら、可能な限り会議形式での運営推進会議の開催を望みます。その上で顔の見える意見交換が出来ると思います。

【前回の改善計画】

地域の心配な方が居るときは関係者と情報を共有し問題解決に努めるようにする。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・今年度は地域交流も再開でき、徐々に以前の暮らしが戻ってきているように思います。

【改善計画】※後日記入

事業所の様子が解る「さくら新聞」を地域にも発行し、地域の気になる課題が有れば、いつでも共有できるような繋がりを作る。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	3	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・防災の時と言うのは、高齢の利用者が一人で自由に行動できるわけではなく、また職員さんだけでは対応しきれない状況となる事から地域との連携はとても大切なことだと思います。

【前回の改善計画】

災害を想定して、地域の防災担当者・住民と事業所が共同で取り組むことが出来るように訓練の提案を行う。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・防災備品の備蓄の補充や、賞味期限の確認を行う必要がある。
- ・BCPは法人で策定されている。机上訓練を通して、見直しやカンファレンスの必要性が有ると思います。
- ・地域の防災協力員の把握や、協力体制の確認も今一度必要だと思います。

【改善計画】※後日記入

全職員に対してBCPの周知や訓練を通して、見直しを図り実際の現場に即したものとす

る。